

令和8年度 第1回学校運営協議会 会議録要旨 議題「学校再編に向けて」

日時：令和8年5月29日（金）17:48～18:34

場所：安乎中学校会議室

参集範囲：安乎小中学校学校運営協議会委員、学校関係者、教育委員会

【委員からの主な意見】

●複式学級と子どもの心理的負担

- ・異なる発達段階の児童が複式学級になると、精神的負担が大きい。
- ・少人数だからこそできる手厚いケアと対応がある。

●アンケート調査の活用方法

- ・アンケートだけで子どもの将来を決められない。
- ・アンケートの目的を明示してほしい。
- ・小学校と中学校の両方の親と子どもの意見を聞いてほしい。

●スクールバスと学校行事の課題

- ・統合するとスクールバスの運営や学校行事（運動会など）の開催により負担がかかると聞く。先生方の負担が増えると、教職の魅力が失われる。
- ・統合するなら、広いスペースに新校舎を建設すべき。

●安乎中学校の児童数減少

- ・安乎小から安乎中への進学児童が減少した。統合が決定していないのに、情報が先行しているため、統合が決定していないなら、情報を控えるべき。
- ・統合するなら、早めに決定して、その間子どもたちへの影響を最小限にすべき。

●部活動の地域移行と家庭負担

- ・保護者の送迎負担が増える。
- ・地域移行は過疎地に適した対応を検討してほしい。
- ・部活動を続けたい先生の意思を削ぐべきではない。

●過疎化への懸念

- ・親は学校の近くに住みたいので、過疎地から転出するため、統合により、学校がなくなると、地域がさらに過疎化する。

●統廃合を考える組織と進め方

- ・早めに協議を進めるべき。
- ・小学校・保育園の保護者を中心に参加してもらうべき。
- ・役員だけでなく、意見を言いたい人を参加させるべき。